

平成 29 年 6 月 1 日

各 位

特定非営利活動法人
国際生命科学研究機構
理事長 安川 拓次

公開ワークショップ「日本並びに海外におけるゲノム編集技術の 農業分野への利用 - 現状と未来」のご案内

拝啓 新緑の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このところゲノム編集技術に大きな関心が集まっており、メディアでも多く取り上げられるようになってきております。特定非営利活動法人国際生命科学研究機構(ILSI Japan)バイオテクノロジー研究会は、これまで 2013 年、2014 年、2015 年に海外の演者を招聘し、ゲノム編集技術の農業分野での利用に関するワークショップを行ってまいりました。今回は、内閣府公募プログラムとして日本でゲノム編集技術を主導的に進めておられる、「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)次世代農林水産業創造技術「新たな育種技術の確立」ゲノム編集育種コンソーシアム並びに NBT 社会実装コンソーシアム」との共催で、海外の演者を招聘し、日本国内と海外の情勢を理解し、ゲノム編集技術の農業上の有用性とこの技術を実際に農業分野で活用するための社会実装についての議論を深めることを目的に、添付の通り、7 月 10 日に公開ワークショップ「日本並びに海外におけるゲノム編集技術の農業分野への利用 - 現状と未来」を開催することとなりましたのでご案内申し上げます。先進国だけではなく開発途上国でのゲノム編集技術の農業上の有用性、そして日本と海外における社会実装に関する活動を理解し、産官学だけでなく、消費者やメディアも含め、活発な意見交換を目指しています。(同時通訳有り)

各位におかれましては、万障お繰り合わせの上ご参加いただければ幸いです。参加ご希望の方は、次ページに書かれたウェブサイトでお申し込みをお願いいたします。なお、会場は 400 名入れますので、お誘いあわせの上、多くの方がご参加くださるようお願い申し上げます。また、昼食はご用意出来ませんので、申し訳ありませんが、近くのレストラン等をご利用下さいますよう、お願い申し上げます。

皆様のご参加を心からお待ち申し上げます。

敬具

公開ワークショップ

日本並びに海外におけるゲノム編集技術の農業分野への利用 - 現状と未来

主催： 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)次世代農林水産業創造技術「新たな育種技術の確立」ゲノム編集育種コンソーシアム並びに NBT 社会実装コンソーシアム、特定非営利活動法人国際生命科学研究機構(ILSI Japan) バイオテクノロジー研究会

共催： 内閣府、一般社団法人 日本育種学会、一般社団法人 日本種苗協会、国際種子連盟(ISF)、国立大学法人 筑波大学 つくば機能植物イノベーション研究センター、日本学術振興会植物バイオ第 160 委員会及び植物分子デザイン第 178 委員会、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター

開催日： 2017年7月10日(月)10:00-17:50、懇親会 18:00-20:00

会場： 東京大学 伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール
<http://www.u-tokyo.ac.jp/ext01/iirc/index.html>

目的： 植物育種分野におけるゲノム編集技術の利用に期待が高まる中、学术界や産業界、消費者団体等が一堂に会して、関連する研究開発や規制に関する国内外の動向を把握し、それら研究開発の意義や重要性、将来的な課題等について議論する。

参加費： 1,000 円、懇親会費： 4,000 円
同時通訳有り

申し込み方法：

以下のウェブサイトにて、必要事項をご記入頂き、お申し込みをお願い申し上げます。

<http://www.ilsijapan.org/>

申し込み締め切り： 2017年6月30日(金)

なお、ウェブサイトをお使い頂けない方は、最終ページの参加申込書にご記入の上、Fax(03-5215-3537)にて、お申込みください。

公開ワークショップ

日本並びに海外におけるゲノム編集技術の農業分野への利用 - 現状と未来 プログラム

- 10:00-10:10 挨拶
原山 優子 博士、総合科学技術・イノベーション会議議員
- 10:10-10:20 ワークショップの目的
大澤 良 博士、筑波大学教授、戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)次世代農林水産業創造技術「新たな育種技術の確立」NBT 社会実装コンソーシアム代表
- 第一部 ゲノム編集技術を用いた研究開発の動向**
- 10:20-10:50 国際トウモロコシ・コムギ改良センター(CIMMYT)における取組み
Kanwarpal Dhugga 博士、Principal Scientist, Head, Biotechnology for Agricultural Development, CIMMYT(メキシコ)
- 10:50-11:20 日本(SIP/次世代農林水産業創造技術「新たな育種体系の確立」3系)における取組み
江面 浩 博士、筑波大学教授、つくば機能植物イノベーションセンター センター長、戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)次世代農林水産業創造技術「新たな育種技術の確立」ゲノム編集育種コンソーシアム代表
- 11:20-11:50 アルゼンチンにおける取組み
Sergio Feingold 博士、Coordinador Programa Nacional de Biotecnología, Instituto Nacional de Tecnología Agropecuaria (INTA)(アルゼンチン)
- 11:50-12:20 デュポン・パイオニア社における取組み
Neal Gutterson 博士、Vice President, Research and

Development デュポン・パイオニア社(米国)

12:20-12:30 休憩

12:30-13:00 パネルディスカッション ゲノム編集技術への期待
第一部の全スピーカー
堤 伸浩 博士、東京大学大学院農学生命科学研究科教授、
日本育種学会会長
司会 大澤 良 博士

13:00-14:10 昼食

第二部 社会実装（規制に関する考察も含む）に向けた課題と取組み

14:10-14:40 種苗業界の視点
Bernice Slutsky 博士、Senior Vice President,
International & Domestic Policy, American Seed
Association, Chair of the International Seed Federation
Plant Breeding Innovation working Group(米国)

14:40-15:10 ニュージーランドにおける取組み
David Penman 博士、Co-Chair of the Royal Society of
New Zealand's Expert Panel on Gene Editing, Director,
David Penman and Associates Ltd
(ニュージーランド)

15:10-15:40 オーストラリアにおける取組み
Alison Wardrop 博士、Acting Director, Plant Evaluation
Section, The Office of the Gene Technology Regulator,
Australian Government Department of Health
(オーストラリア)

15:40-16:40 日本における取組み
① ゲノム編集技術で作出された農作物の社会実装に向けた分子
生物学的解析
田部井 豊 博士、国立研究開発法人 農業・食品産業技術

総合研究機構 生物機能利用研究部門 遺伝子利用基盤研究領域長

② 社会実装に対する農林水産省の取組み

山田 広明 氏、農林水産省 農林水産技術会議事務局
研究企画課 技術安全室長

16:40-17:00 休憩

17:00-17:30 パネルディスカッション – 実用化に向けての課題を探る

第二部の全スピーカー

阿南 久 氏、消費者市民社会をつくる会代表理事、元消費者庁長官

司会:大澤 良 博士

17:30-17:40 総括

大澤 良 博士

17:40-17:50 閉会の辞

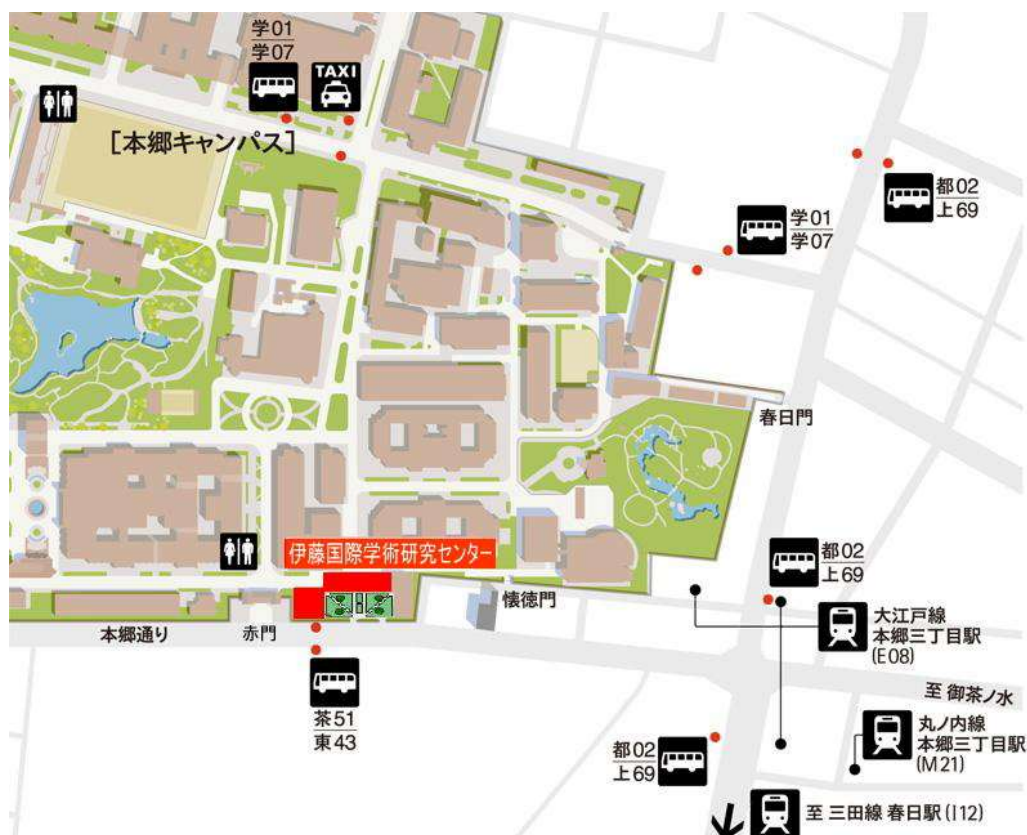
林 健一 博士、Emeritus Member of Advisory Council of ILSI CERA, ILSI Japan バイオテクノロジー研究会顧問

18:00-

懇親会

会場: 東京大学 伊藤国際学術研究センター 多目的スペース

東京大学 伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホールの地図



電車・バスでのアクセス

最寄り駅	所要時間
本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線)	徒歩8分
本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線)	徒歩6分
湯島駅または根津駅(地下鉄千代田線)	徒歩15分

御茶ノ水駅 (JR 中央線、銀座線)	地下鉄利用	丸の内線(池袋行) — 本郷三丁目駅下車
	地下鉄利用	千代田線(取手方面行) — 湯島駅又は根津駅下車
	都バス利用	茶 51 駒込駅南口又は東 43 荒川土手操車所前行 東大(赤門前バス停)下車
	学バス利用	学 07 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車
御徒町駅 (JR 山手線等)	都バス利用	都 02 大塚駅前又は上 69 小滝橋車庫前行 — 本郷三丁目駅下車
上野駅 (JR 山手線等)	学バス利用	学 01 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車

ILSI Japan 事務局行
(Fax: 03-5215-3537)

公開ワークショップ
「日本並びに海外におけるゲノム編集技術の農業分野への利用 - 現状と未来」
参加申込書

2017年7月10日(月)10:00~17:50
於: 東京大学 伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール

勤務先 (日本語)

_____ (英語)

所属部署 (日本語)

_____ (英語)

氏名 (日本語)

_____ (英語)

連絡先 TEL: _____

FAX: _____

E-mail: _____

懇親会に: 参加する 参加しない
(どちらかに○をおつけ下さい)